

電子制御工学科1年 企業見学会を実施

岐阜高専電子制御工学科では、教育目標である創造的な技術改良・技術開発ができる能力身につけさせることを目的に工場見学を実施しており、このたび、電子制御工学科1年が2月5日に大垣市の太平洋工業株式会社を見学しました。

太平洋工業株式会社は、タイヤバルブ事業をはじめ、自動車用プレス・樹脂・金型事業、空調用制御機器・電子機器事業を幅広く展開されており、中でもタイヤバルブ、バルブコアの国内シェアは95%、世界では20%を超える高いシェアがあります。

今回は学生及び教職員の計45人が参加し、本社会議室において会社概要・事業内容等の説明及び本社に隣接する西大垣工場において自動車用ボディー部品・機能部品の製造工程（プレス・溶接・組立）を見学しました。

参加後の学生から、「ジャスト・イン・タイム、造りすぎのムダなどのトヨタ生産方式が大変勉強になった」等の感想を得ました。

